

報道関係者各位

2022年10月16日

株式会社グリーンワークス

株式会社グリーンワークス（本社：大阪府大阪市）は、幼稚園・保育園の送迎バスにおける園児の置き去りを防止する「通園バス置き去り事故防止装置:GW-SOS2022」を開発。2022年10月16日より販売いたします。

「GW-SOS2022」は、電池レスリモコンを活用することで、園児が降車した後の「車内の確認の怠り」の根絶を限りなく可能にした事故防止システムです。

■開発背景

悲しい事故が全国的に多発する中、置き去り防止を支援する安全装置の装備義務化の発表を受けて、多種多様なシステムが各社から発売されています。しかし当社はそのうちのどれに対しても「これで本当に事故は防げるのか？」と言った疑問を持つようになり、当社が長年培ったIoTの知見と技術を最大限に生かし、本システムを開発するに至りました。

■製品外観



■システム概要

- 国土交通省のバス置き去り防止装置のガイドライン「#1降車時確認式の装置」に準拠。
- バスから園児が全員降車した後、運転手が車内に取り残された園児がいないことを確認した際に押す「後方確認ボタン」及び園児が緊急時に押す「緊急ボタン」、これら2つのボタンはいずれもメンテナンスフリーの電池レスリモコンを採用。いざという時の電池切れがありません。
- エンジンを切った後、一定時間を過ぎて「後方確認ボタン」が押されていない場合、園舎にある回転灯やブザーが鳴動。これによって、確認を怠った当事者である運転手だけでなく、周囲の職員にも知らせます。
- 「エンジンを切った。」「後方確認ボタンを押した。」これらの一連の操作は、LINEで保護者にリアルタイムで通知します。
- 同じく、上記のタスクは、「Google Sheets」を使って打刻。職員のPCに記録することができます。
- 故障に気づきやすい。
(例えばメインコントローラーが故障した場合、回転灯が点灯しない、LINEが届かない等の症状が発生。必ずすぐに気づきます。)



オペレーションフロー(国土交通省の置き去り防止システムに準拠)

■製品概要

製品名：通園バスの置き去り事故防止装置 GW-SOS2022

開発元・販売元：株式会社グリーンワークス

販売価格：250,000円(設置費込・税別)

- ・2台目以降は1台につき10万円追加
- ・但し、受信アンテナなどの取り付け位置によっては、追加工事料金が発生することがあります。

製品サイト：<https://gw-sos2022.greenworks.jp.com/>

■会社概要

商号：株式会社グリーンワークス

本社：〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4-11-17 新大阪龍馬ビル5F

TEL：06-6476-9510

■本プレスリリースについてのお問い合わせ先

株式会社グリーンワークス TEL：06-6476-9510